

## 修正版プログラム (Ver.5.61/9.61) の発行

InterKX 財務会計 2014、財務応援 Super の「消費税の還付申告に関する明細書」の問題に対応したプログラムの発行についてご連絡します。ご迷惑をおかけしますことを、深くお詫び申し上げます。

1. 発生する現象について      2. 発行プログラム

### 1. 発生する現象について

#### 1-1. 発生する条件

- ・ InterKX 財務会計 2014 Ver. 5. 60      ・ 財務応援 Super Ver. 9. 60

「消費税の還付申告に関する明細書」で資産科目の仕入と売却がある状態で伝票集計を行うと発生。(法人・個人)

#### 1-2. 現象

「消費税の還付申告に関する明細書」で 3. 課税仕入に係る事項 (1) 仕入金額等の明細にて、伝票集計を行うと、法人データでは、資産科目のイ：取得価額、ロ：イのうち課税仕入れにならないもの欄が、取得価額ではなく、取得価額から売却額を差し引いた金額となります。個人データの場合、各所得の固定資産等の取得価額③⑥⑩が該当します。

例) 固定資産購入 1,000 万円、固定資産売却 500 万円

【Ver. 5. 5/9. 5 (正しい例)】

区 分	イ 資産の取得価額 [1] 1. 税込 2. 税抜	ロ イのうち課税仕入 にならないもの	イーロ 課税仕入高
資 固定資産 ⑥	10,000	10,000	0
産 繰延資産 ⑦			0
科 その他 ⑧	0	0	0
目 小計 ⑨	10,000	0	0
課税仕入等の税額合計額⑩	⑤+⑨の金額に対する 取得価額を記載		0

【Ver. 5. 6/9. 6 (間違いの例)】

区 分	イ 資産の取得価額 [1] 1. 税込 2. 税抜	ロ イのうち課税仕入 にならないもの	イーロ 課税仕入高
資 固定資産 ⑥	5,000	5,000	0
産 繰延資産 ⑦	0	0	0
科 その他 ⑧	0	0	0
目 小計 ⑨	5,000	0	0
課税仕入等の税額合計額⑩	⑤+⑨の金額に対する消 取得価額から売却額を差し引いた額		0

### 2. 発行プログラム

発行プログラム	発行バージョン	バージョンアップの対象
InterKX 財務会計 2014	Ver.5.61 (クライアント) *1*2	5.40 以降
財務応援 Super	Ver.9.61*3	9.40 以降

\*1 クライアントプログラムのみ変更します。データベースプログラムは Ver.5.60 のままとなります。

\*2 ライセンスキーは Ver.5.50 で提供されているものを使用できます。

\*3 プロダクト ID は Ver.9.60 で提供されているものを使用できます。

#### 2-1. 提供方法

2015 年 11 月 16 日 (月) 9 時よりエプソンホームページ「タビスランド」より、ダウンロードでご提供致します。(http://www.tabisland.ne.jp/epson/support/index.htm)

#### 2-2. マイページの公開

2015 年 11 月 16 日 (月) 9 時より切り替えを行います。(https://myoen.epson.jp/customers/login.jsp)

#### 2-3. InterKX インターネットダウンロードサーバ (ダウンロードマネージャ用) での公開

2015 年 11 月 16 日 (月) 9 時より対応版プログラムを公開します。

以上、宜しくお願ひ申し上げます。